

苦情解決について

広幡こども園では苦情処理規定により、保護者の皆様からの苦情に適切に対処する体制を整えています。

苦情解決責任者	村田和夫（園長）
苦情受付責任者	安間友木子（主幹）
第三者委員	浅羽幸雄 朝羽和子 内記秀夫

苦情解決結果報告

期間：令和5年10月～令和6年3月

意見・要望等の内容	
<p>来年度(令和6年度)の入園式の日程や進級児の4/1(月)以降の流れが、配布された2月行事予定表の中に記載されていた。その中に4/1の午後に入園式、午前中に進級児の始業式を行うとの記載があった。始業式が保護者参加となっているが、参加できる保護者ばかりではなく4/1に入園式を実施するのは分かるが始業式に保護者を参加させるのはなぜか？また、なぜ進級児の1号児も4/1から保育をするのか？保護者参加の行事が多すぎではないか？参加できない子どもに寂しい思いをさせる事にもなり、仕事で参加できない保護者も辛い思いをする。4月に参観会も行われるので4月は2回も仕事を休まなければならない。働く保護者に負担を掛けないようにしてほしい。</p>	
相談解決の結果	
<p>園長より連絡をさせていただき、保護者様の思いを時間を掛け丁寧にお聞かせいただきました。その後に行事の趣旨等をお話させていただきました。本園は例年入園式は土曜日に開催しておりますが、来年度4/1が月曜日で土曜日が一週間先となります。そのため平日ではありますが4/1に入園式を開催させていただき、進級児も4/1から受入ることを計画しました。入園式を午後からとし、進級児は午前中に始業式を行い、その後進級したクラスでの顔合わせを実施、終了後親子降園とさせていただき旨を行事予定表に記載させていただきました。詳細を記載した始業式のご案内は2月中旬頃メールにて周知させていただき予定だったため、保護者の参加が任意であることなど詳細をお伝えできていませんでした。今回、保護者様のご要望に真摯に耳を傾け、来年度の年間計画を再度検討させていただき、入園式は日程をそのまま、時間を午前中に変更させていただきました。始業式は4/8(月)と1週間延期し、4/1(月)は入園式を実施し併せて進級児の保育も通常保育としました。4/8の始業式終了後は1号児は親子降園、3号児、2号児、新2号児は通常保育に変更しました。今回始業式に保護者の皆様をお招きしたのはコロナ禍後、運動会も発表会も学年別での実施となり参観会も学年毎に実施となった為、令和6年度は年度のスタートに対面で全職員の紹介とご挨拶、重要事項の説明、新年度の行事計画、例年と内容を変更した行事の説明、災害時の引渡方法の確認等々の共通理解を図り、その後各クラスにて新しいクラス担任による学級経営をお話させていただき、保護者同士の親睦も語りたいたいの理由からです。園としては出来るだけ保護者の皆様や地域の皆様にご来園いただく機会を設け、園児や職員の様子をご参観いただきたいと考えていますが、就労されている保護者の皆様のご負担も考慮し可能な限り行事は精査精選させていただいております。例年、運動会・発表会以外で保護者様にお声掛けさせていただいている行事は誕生会、保育参観(年間で2回)、個人面談(年間で1回・希望面談は学期ごと実施)、親子遠足(1歳児・2歳児・3歳児・5歳児)、その他希望される保護者の方にお子様のクラスで保育のお手伝いの体験(春と秋に実施)です。これらの行事は全て参加は任意とさせていただいております。保護者の皆様にご参加いただくことで、園へのご理解やご意見を伺う機会と捉えております。そして地域にも開かれた園でありたいとも考えております。全ての保護者の皆様にご理解をいただく事は大変難しいことではありますが、ご意見やご要望は何なりとお聞かせください。その際には、可能な限りお時間をご用意してお待ちしております。今後も就労等でご来園が難しい保護者様のお子様のケアも最大限行ってまいります。また、就労されている保護者の皆様への情報提供もメールや紙媒体となりますが、漏れがないよう努力してまいります。これからも、園の教育目標である「つよく あかるく やさしいこ」を育てまいります。ご要望いただいた保護者様に、ご納得いただける結果には到らないかもしれませんが、是非とも本園の運営にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>	